

デジタルストップウォッチ

取扱説明書

取扱説明書番号 HS45 D

製造発売元 シチズン時計株式会社

このたびは、弊社デジタルストップウォッチをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、添付の保証書とあわせて、大切に保管し、わからないときは、再読してください。

保証書	
保証期間	年月日～年月日
お買上げ日より6ヶ月	
購入/販売店	
お買上げ	

☆保証書にご記入頂きました個人情報の取扱いについて
お客さまにご記入頂きました保証書記載の個人情報(お名前、ご住所、お電話番号)は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客さまに明示した利用目的の範囲を越えて利用することはありませんし、原則として弊社以外の第三者(修理委託先は除く)に開示または提供も致しません。

警告

【電池の取り扱いについてのご注意】

- 電池は幼児の手の届かない所へ保管してください。万一、電池を飲み込んだ時は直ちに医師とご相談ください。
- 電池は火中に投げ入れないでください。破裂する恐れがあります。

電池について

- お買上げいただいた時計についている電池について
 - この電池は工場出荷の時につけたもので、3年に満たないで寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。
 - ※電池は保証外です。保証期間内であっても交換はおお客様のご負担となります。
- 電池交換についてのご注意
 - 寿命の切れた電池をストップウォッチに入れたままにしておきますと電池からの漏液により周囲の部品が腐蝕し、故障の原因となりますので早めに交換してください。

保証規定

- お買上げ商品をご使用中、正常な使用状態で自然故障が発生した場合は、下記規定により、6ヶ月間無料修理を致します。
- 対象となるもの…クオーツの回路部品および外装部品。
 - 保証の適用除外
 - A. 保証書の提示がない場合。
 - B. 保証書にお買上げ店名、お買上げ年月日の記載のないもの、字句を書き替えた場合。
 - C. 誤った使用や不注意による故障、または損傷。(高温または低温のところに置いた場合など。)
 - D. 不適当な修理や改造による故障、または損傷。
 - E. 火災、水害または地震など天変地異による故障、または損傷。
 - F. 使用中に生じた外観上の変化。
乾電池、使用中に発生する外装部品などの小傷、汚れなどによる外観上の変化は対象外です。
 - 保証書は上記保証規定により、無償修理を保証するもので、これにより、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証とアフターサービスについて

- 保証について
正常なご使用状態で保証期間中に万一故障が生じた場合には、保証規定に従い無料修理致します。
 - A. 修理のご依頼は原則としてお買上げ店に保証書添付の上ご持参ください。
 - B. 修理の際、外装部品につきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。
 - C. 保証期間を過ぎたものの修理については、有償にて申し受けます。また修理可能期間につきましては、ご使用の状態、環境などでいじりしく異なりますが、部品保有法定期間にほぼ準じます。
 - D. ご贈答、ご転居によりお買上げ店での修理が受けられない場合は、下記シチズン時計株式会社 **Q&Q** お客様相談室へ保証書を添えてご郵送またはご持参ください。その場合の諸掛りはお客様のご負担となります。
- ※ご郵送の場合は紛失などを防ぐため簡易書留をご利用ください。

サービス窓口：Q&Qお客様相談室

TEL.	03-6631-2775
受付時間	9:30～17:30 月～金(祝日、年末年始を除く)
メールアドレス	qqsupport@citizen.co.jp
URL	http://qq-watch.jp

製造発売元 シチズン時計株式会社 国内時計営業本部 **Q&Q** 課

ご使用のまえに

- 分解したり、改造したりしないでください。
- 次のような場所では、使用しないでください。
 - 直射日光の当たる場所、ストーブなど暖房器具や熱を出す器具や火気に近い所など、温度が+45℃以上になる所。
 - 冬期の屋外など、温度が0℃以下になる所。
 - 浴室や蒸気の出る場所など、湿度の多い所。
 - ほこりの多く発生する所。
 - 大型スピーカーなど、強い磁気や大型モーター、ミキサー、ポンプなど振動の激しい所。

ストップウォッチ

HS45
操作の手引き

特徴

1. ストップウォッチ機能

- ・区間時間、合計時間、連続時間を表示。
- ・9時間59分59.99秒まで測定可能。
- ・最初の9個、および最後の結果をメモリから呼び出し可能。
- ・最も速い(FS)、最も遅い(SL)、平均の(AV)記録を表示。
- ・区間時間00-10の記録。



2. タイマー設定機能

- ・カウントダウンタイマー事前設定の、最大計測時間は9時間59分59.99秒まで。
- ・カウントダウンタイマーの自動循環および表示。

3. ベースメーカー機能

- ・1分あたり10回から320回までの度数を事前設定。
- ・度数、作動時間を同時に表示。

4. 時計表示機能

- ・時間、分、秒、年、月、日、曜日、アラーム時刻を表示。
- ・12/24の時間制モードで表示。

ストップウォッチ機能

00 0:00'00" 00
LAP RECALL 0:00'00" 00
STOP 0:00'00" 00

D を押して、ストップウォッチを選択します。「SPLIT」および「LAP」と表示されるので、**A** を押して計時を開始します。

01 0:00'57" 94
LAP RECALL 0:00'57" 94
STOP 0:02'38" 53

B を押すと最初の区間時間が表示されます。合計区間数が1行目に表示され、「区間」が中の行に、「連続計時」が下の行に表示されます。

02 0:03'36" 41
LAP RECALL 0:02'38" 53
STOP 0:00'18" 86

B を押すと2番目の区間時間が表示されます。左上に示されている数字が区間の順番です。

F 0:03'55" 33
LAP RECALL 0:00'18" 86
STOP 0:03'55" 33

A を押して計時を停止します。左上に「F」と表示され、右下に「STOP」と表示されます。

01 0:00'57" 94
LAP RECALL 0:00'57" 94
STOP

C を押して最初の区間データを呼び出します。このときに「RECALL」と表示されます。

02 0:03'36" 41
LAP RECALL 0:02'38" 53
STOP

再び**C** を押して2番目の区間データを呼び出します。

F 0:03'55" 33
LAP RECALL 0:00'18" 86
STOP 0:03'55" 33

もう一度**C** を押して最後の停止時間を呼び出します。

※左上に「F」と表示されいる場合にBを押すとストップウォッチのオールリセットができます。

☆「RECALL」ディスプレイに時間が表示されている場合...

AV 0:0'18" 86
LAP RECALL 0:0'18" 86
STOP

A を押すと平均区間時間が表示され、左上に「AV」と表示されます。
※AVは平均値を示します。

FS 0:00'18" 86
LAP RECALL 0:00'18" 86
STOP

B を押すと最も遅い区間時間が表示され、左上に「FS」と表示されます。
※FSは最も遅い値を示します。

SL 0:02'38" 53
LAP RECALL 0:02'38" 53
STOP

B を押すと最も遅い区間時間が表示され、左上に「SL」と表示されます。**B** を繰り返し押しすると、最も遅い区間時間と最も遅い区間時間が交替で表示されます。
※SLは最も遅い値を示します。

「RECALL」を表示しているときに、**D** を押すと最後の区間時間が表示され、**B** を押すとゼロにリセットされてすべてのメモリがクリアされます。

- 注記：1. 区間の数が10個を超えるか、合計区間時間が10時間を超えると、平均区間計算機能が働かなくなります。
2. 合計区間時間が10時間を超えると、最も速い区間時間と最も遅い区間時間の表示が働かなくなります。

タイマー設定機能

TR 0:10'00" 00
LAP RECALL 0:10'00" 00
STOP 00 00

D を押してタイマーを選択します。左上の「TR」と表示されます。**B** を押してケタの数字を選択します。**A** を押すごとに数字が1ずつ増えます。秒のケタを設定したら、もう一度**B** を押して事前設定操作を終了します。上の行と中の行に同じ事前設定時間が表示されますが、下の4ケタの記録はまだ0000のままです。**B** を押すと再度、設定操作に戻ります。

TR 2:5'30" 00
LAP RECALL 1:5'10" 10
STOP 00 00

A を押すとカウントダウンを開始します。再度、**A** を押すとタイマー動作が停止します。停止中に**B** を押すと、リセットとなります。タイマーがゼロになると、ピープ音が15秒間鳴り、記録の下の行に1が加わり、タイマーが直ちに動作を開始します。

- 注記：1. タイマーカウントダウン中にモード変換をすると、変換したモードでも、カウントダウンが「0」になると、「ピーツ」という警報音が1回鳴ります。
2. 事前設定時間が30秒未満のときは、タイマーがゼロになると、「ピーツ」という警報音が1回鳴ります。
3. アラーム音はどのボタンを押しても止まります。

製品仕様

精 度：平均月差±1分以内(常温5℃～35℃)

使用温度範囲：0℃～+40℃以内

使用電池：3V(CR2032)のリチウム電池×1個

電池寿命：新しい電池を入れて約3年(5時間/1日使用として)

防水：日常生活用強化防水(5気圧防水)

お手入れについて

- ケースなどに付着した汚れは、石けん水または中性洗剤をやわらかい布に浸してよくしぼってからふきとったあと、乾いた吸水性のよい布でふきとってください。

●ご注意

- 汚れ落としに、シンナー、ベンジン、スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。プラスチック製外装部品を溶解および色落ちさせるおそれがあります。

ベースメーカー機能

PC 2:38'38" 28
L-00 00
STOP F-3 20

D を押してベースメーカー機能を選択すると、左上に「PC」と表示されます。
※PCは拍数を示します。

PC 0:00'05" 50
L-00 29
STOP F-3 20

B を押すと右下の数字が点滅しますので、**A** を押すと次の計時拍数が選択できるようになります。(10、20、30、40、60、80、120、160、240、320) 適当な拍数を選択し、**B** を押してこれを確認します。

PC 0:00'00" 00
L-00 00
STOP F-3 20

A を押して拍数機能を開始します。例えば、拍数320を設定すると、1分あたり320回ピープ音が鳴ります。合計時間が1行目に表示され、合計ピープ音数が中の行に表示され、選択した拍数が下の行に表示されます。

時計表示機能

MO --:-- RL
20 02-6-10
0:00 00

D を押して、時計機能を選択すると、左上に曜日が英語で表示されます。左図に示すように、アラーム時刻、年、月、日、時間、分、秒の時計表示されます。

MO 11:46 RL
20 02-6-10
P 2:35 38

時間設定をするには、**B** を使ってケタの数字を選択し、**A** を使ってアラーム時刻、年、月、日、曜日、時間、分、秒の数字を設定します。

- 注記：1. **C** を押すことによってアラーム機能をオンまたはオフにします。
※アラーム機能がオフになっているときには、--と表示され、オンのときは設定時間が表示されます。
2. 時計表示をしていないときでも、設定のアラーム時刻になるとピープ音が1回鳴り、設定時刻をお知らせします。
 3. **A** を押して12/24時間表示を切替選択できます。
 4. アラーム音はどのボタンを押しても止まります。
 5. カレンダーは大の月、小の月は自動判別しますが、2月は28日までしか表示しませんので、うるう年には月・日・曜日を修正してください。